



国内最大級の結婚指輪・婚約指輪のセレクトショップを全国35店舗以上運営するBIJOUPIKO(ビジュピコ)グループの(株)ジュエリーピコは、3月29日、福岡県北九州市にグランドオープンした「ビジュピコ 小倉店」にて、ベ

新しい顧客接点の創造に ベビーギフトのセレクトショップを併設

「BIJOUPIKO BABY」を同日よりスタートした。同店は、地上1階、2階、3階で約50ブランドのブライダルリングを揃えると同時に、新たな取り組みとして国内外のベビーギフトをセレクトした「BIJOUPIKO BABY」を新設した。結婚・妊娠・出産にまつわる商品を

取り揃えるほか、国内外のブランドから赤ちゃんに安心、家族にも喜ばれる便利さと安全性を兼ね備えたギフトアイテムを中心にセレクト。ブライダルリングのビジュピコとしてのみならず、幅広いラインナップで顧客接点を創造する。セレクトブランド「アマプロベビー」は、よだれかけからおもちゃまで、赤ちゃんの暮らしにアートの感覚を取り入れたブランド。ボックスデザインもこ

保有的に。また、県内を東西につなぐ中央自動車道/国道20号線や、南北につなぐ中部横断自動車道は山梨県内の主要都市をほぼカバーし、それらの中心に位置する甲府エリアは交通の要として、県内各所から最大でも1時間足らずで快適にアクセスできるのが特徴。山梨県内において更なるマーケットシェアを拡大することを目的に、JR甲府駅から南西方向に車で約10分、中央自動車道により東京西部地区および松本・長野方面へのアクセスが良く、同社はこれまで山梨県に未進出であるにもかかわらず、同地で3%超のシェアを

山梨県に初出展 I-PRIMO

山梨県は、総人口約83万人、婚姻組数は約3500組と、比較的小規模な商圏だが、本州を貫く中央本線/中央自動車道により東京西部地区および松本・長野方面へのアクセスが良く、同社はこれまで山梨県に未進出であるにもかかわらず、同地で3%超のシェアを

新進気鋭アクセの 合同展示販売会

世界最高峰の展示会と名高いパリのブルミエールクラスに出展を果たした「LIGHTS」は、3月28〜30日の3日間、総勢27組が出展した「LIGHTS vol.6 TOKYO」をラフォーレミュージアム原宿で



原宿で開催した。主催は、(株)ジュエル第一(東京都台東区、福島敏夫代表)。

LIGHTSは、ブランドの新作をいち早く届け、その場で購入もできる合同展示販売会。She me.が展開する予約不要のオリジ



ナルリングを作るワークショップや、CHARAやmiwaなどトップアーティストの衣装制作を手がける注目のハンドニットブランド「an/eddy」がインスタレーションとワークショップを開催するなど、体験型の展示会として来場者が楽しめるコンテンツを用意していた。

初出展で注目されたブランドは、インスタグラムで火がついたフルーツのようなジュシーなカラーストーンを使用した「Fruitsjolie」、天然石を香水瓶に見立てたperfume bottleシリーズが人気の「AcuteAccent」、世界各国で買い付けた個性豊かなボタンやパーツたちが織りなすどこかレトロなリ



自然科学理論によるより正確なエンハンスメント鑑別書
宝石学術協議会会員(AGK)
日本宝石科学協会
〒110-0005 東京都台東区上野5-22-1 井上ビル4F
TEL:03-3836-2507 FAX:03-3836-2689

最優秀主演女優賞の蒼井優さんが ヴァンクリを着用し登場



井優さんは、ヴァンクリーフ&アーベルのジュエリーを着用していた。蒼井さんは、黒のドレスに合わせ、まばゆい輝きのラウンドカットダイヤモンドを高度なセッティング技術で互い違いに配置して目をみはるほどの立体感を出した「アッシュヴァルイヤリング」(ダイヤモンド、PT、WG)を身に付け、上品な装いで、最優秀主演女優賞を受賞した蒼

第41回日本アカデミー賞授賞式で、最優秀主演女優賞を受賞した蒼井優さんが、ヴァンクリーフ&アーベルのジュエリーを着用していた。

日本最大のライセンス商展「第8回ライセンシングジャパン〜キャラクター&ブランドライセンス展〜」が、4月4日〜6日、東京ビッグサイトで開催される(主催:リードエグジビジョンジャパン(株))。所への旅のガイドブックを発行している

ライセンシングにも新たな流れ 意外なプロパティも多数出品

「ライセンシングジャパン2018」4月4〜6日 東京ビッグサイト

8回目となる今回は、ソニー・クリエイティブプロダクツ、スタイリングライフ・ホールディングス、グリーンキャメル、伊藤忠ファッションシステムなどの大手ライセンスエージェンシーをはじめ、ゲーム・アニメ、食品、不動産、アパレルなど様々な業界から過去最多の1000を超えるプロパティが出展する。

また、ちょっぴり「意外」なプロパティも多数出品され、歌舞伎舞台の製作と

興行で知られる松竹は、歌舞伎の化粧・隈取や衣装柄をプロパティとして出展。雑貨、文具、空間プロデュース、催事などへの展開を進める。更に、様々な場所への旅のガイドブックを発行している

出版社の昭文社は、若い女性に人気の旅行ガイドブック「ことりっぷ」をプロパティとして出品する。他にも阪神甲子園球場が

球場のシルエットを用いたロゴを、老舗アパレル商社である田村駒が、動物や自然などをモチーフにしたカモフラージュ柄を出品するなど、従来はライセンス事業の対象として一般的ではなかったプロパティが見つかるのが今回。ポイントのひとつ、プロパティがユニークであるだけに、ここからどんなビジネスが生まれるのかにも注目するとともに、新たな可能性を見出すアイデアを探しに行くのもいいかもしれない。

JTO来場者の意識の高さ伺える アンケートに187社が回答

記念すべき100回開催まで、残り僅かとなった今回は、今後のフェアの参考へとアンケート調査を実施。アンケート回答と意見を書くWチャンス賞抽選券がもらえる

とあって、187社の回答を獲得。来場者の意識の高さが増した。3月JTOフェア担当委員の岸野豊氏は、「回答者がWチャンス賞に参加したところ、特賞10万円1本、2等3万円1本の買物券が2名に当たり大変喜びました。もう1名様も3等が当たりました。不在のため無効となりました」と話し、アンケートで得た多数の貴重な意見を参考に、来場者が喜ぶ企画で展示会を進化させていきたいとしている。

「想いの循環」をコンセプトに 伝統工芸品の作り手の想いを伝える

高級電報ギフト「みつばし」が主催

高級電報ギフトの「みつばし」は、伝統的工芸品にメッセージを添えて贈ることのできる電報のブランドで、ギフトを選びメッセージを書いて電報として贈る人と、それを受け取り手(贈り手に想いを馳せる人)の「想いの循環」をコンセプトとしている。これに、ギフトとして選ばれた伝統的工芸品の作り手の想いを加味し「みつばし」の想いふれるイベントMITSUBOSHI Saloneが2月に東京・渋谷で開かれた。

伝統的工芸品のメーカーの代表やプロデューサーをゲストに招き、電報を利用して法人の顧客に作り手の想いを伝え、実際に製品を手に取り、そして双方が交流できる場を提供している。

今回の3つのメーカーのゲストからは、伝統的工芸品の製作背景ならびにもつづくりに関しての多くの想いが語られた。共通した内容として、「日本の伝統工芸品ギフトに想いを乗せ届けたい」という趣旨に賛同し、みつばしでの販売を行っている。伝統工芸品は人の暮らしを豊かにし、人に喜んでもらうことができる。そのためにより良いものを作るべく努力している。「ギフト」にはときめきがなくは

ならない。ときめきと共に、贈り手の想いを伝統工芸品を通して伝えられたら作り手として

も大変嬉しい」ということが挙がった。「みつばし」は今後も作り手と電報を利用して顧客の体験と交流を促進するイベントMITSUBOSHI Saloneを開催していくとしている。

また、ゲストの一人、「NAGAE+」(取締役兼COO鶴本晶子氏)は、長く仏具や車の部品を作っていた富山県高岡市の鋳物会社。会社のテーマは「美という光で世界を輝かせる」。現在42店舗展開。「これも伝統を今の時代の形に合わせるというやり方でものづくりをした結果でしょうか。オブジェにもなる、リンパの血流を流すマッサージツールなども好評です。NAGAE+の商品は、海外からの要

人へのギフトとしても使っていたが、10年前に日本のものづくりの技術が失われそうになるのを阻止するプロジェクトに関わったことが大きな転機となり、協力工場、海外ルートなどのネットワークができて世界が広がりました。日本のものづくりに携わる人も、外に出ていろいろな会社や工場と協業することで生き残る道があると感じています」と語った。

日本リ・ジュエリー協議会 「第18回理事会」

一般社団法人日本リ・ジュエリー協議会(山田悟会長)の設立当初から専務理事を務めてきた高村秀三氏が退任し、後任に吉田さち子氏が理事となること、3月5日に開催の「第18回理事会」で決定した。

理事会は、第9期の決算報告ならびに会員数の報告、今後の事業計画、理事1名の改選が議題となった。山田会長は「前期の決算報告として、9期は売上がやや減少したが、今期は少しでも向上しよう、会員の増強アップ、ホームページのリニューアルを図り、会員へのメリットを第一に考慮しながら協議会を推進していきたい」と述べた。続いて高村専務理事から会員数145社、ジュエリー・モデルカウンセラー1級取得者240名、2級取得者384名と報告され、次回2級試験は4月25日、協

会事務局で開催予定と報告があった。理事改選の件では、山田会長から高村専務理事から本総会をもって辞任したいと申し出があり、その後任として吉田さち子氏を選任したい旨が述べられ、満場一致で承認された。

吉田氏は、宝飾関係の編集者として25年のキャリアがあり、ジュエリー関連のイベントを企画コーディネートするなどの実績をかわれて就任した。その他、理事からは「協議会の資格を得ているメリットを最大限に発揮できるように企画が必要」、「宝飾店の業務において、ジュエリー・リモデルに関係する仕事が多様化してきているので、今後益々必要な業務になることは明確。これからジュエリー業界を目指す学生や、新たな職種として携わって行こうとする一般社会人にも、この協議会の活動を広く周知してもらえよう」の一層の努力をしていきたい」などの意見が出た。今後の協議会発展のため尽力することを再確認し、理事会は閉幕した。

吉田さち子氏が理事として就任 リ・ジュエリー協議会の高村専務が退任

高村専務理事から本総会をもって辞任したいと申し出があり、その後任として吉田さち子氏を選任したい旨が述べられ、満場一致で承認された。

No.217 海外だより SUWA 海外だより (諏訪貿易株式会社会長) http://www.suwagem.com/

国立科学博物館で2021年に特別展「宝石」の開催を予定している

(3月2日〜3月15日まで米国の東海岸へ出張)

今回は、国立科学博物館の監修のもと、同行し、ワシントンDCのアメリカン博物館を訪ね、その中に収蔵されている宝石、宝飾品を見学してきました。ここでは、研究標本として37500点あり、世界中の研究者に必要なモノを貸し出ししていると言われました。また、452点のノーティス・ポイント、32点のルーラー・ポイント、26点のリンク・ポイント、20点のミネラル・ポイント、Genie gallery 38点、鉱物カナル、若干のジュエリーを含む、300点余りの「一般展示」も見てきました。能く、能く見てもらいたい。徳田カサノブのものから、その重量と質の高さに驚かされました。国立科学博物館は、2021年に特別展「宝石」の開催を予定しており、その準備の為に訪問した。

RGT ジュラボラトリ

ホットがお届けするブライダルジュエリー Sonare Cooty!

TANABE KENDEN 50 YEARS

Higasa Diamond & Pearl オリジナルジュエリー

お客様の想いをかたちに。すてきリフォーム miwagiken